

プログラム名 (40字以内)	海の恵みを体感！長崎水産業の未来を考える旅		
団体名/所属	長崎市企画政策部官民連携推進室		
活動区分	農林水産業などに関わる地域体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	5人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2025/9/24(水)～9/26(金)	主な活動予定場所	長崎県長崎市内
プログラム実施の目的	様々な水産資源に触れる体験活動等を通じ、水産業の現場や実情を知り、水産業について考える契機としていただき、水産業における新たな価値や長崎における水産業の未来を探索してもらいたい。また、長崎の魚の魅力を体感してもらい、水産資源の活用等について政策提案してもらうことを目的とする。		
具体的な内容(800字程度)	●長崎市は、三方を囲む海と自然に恵まれ、多種多様な漁業、養殖業、水産加工が発展し、水産業は本市における重要な基幹産業となっています。しかし、水産資源の減少や水産業就業者の減少及び高齢化など、水産業を取り巻く情勢は厳しいものがあります。一方で、ICT等の活用によるスマート水産業の進展など、大きな変化も起きています。 そこで、長崎市の水産資源を中心としたフィールドワークを行っていただき、ワークショップや市長との意見交換も踏まえ、持続可能な水産業のあり方や水産資源の活用等についての政策を提案していただきたい。 ①事前学習 オンラインにて、長崎市のまちづくり(全般)、水産関連業についての事前説明を行う予定です。 ②現地体験活動(フィールドワーク・意見交換等) 【1日目】午前:東京(成田・羽田)＞長崎空港 午後:フィールドワーク①、意見交換 【2日目】終日:フィールドワーク②、フィールドワーク③、ワークショップ 【3日目】午前:長崎市長との意見交換 午後:長崎空港＞東京(成田・羽田) (フィールドワークメニュー)※次のエリアから2～3か所を選定し実施する予定です。 1. 戸石エリア・・・魚類養殖海上いけす見学、えさやり体験 2. 深堀エリア・・・カキ養殖作業見学、耳吊り体験 3. 伊王島エリア・・・漁業体験、水産加工(カマススティック作り、一夜干し作り) 4. 高島エリア・・・ブルーエコノミー施設見学(構想説明)、飛島磯釣り公園で釣り体験、シュノーケリングピクニック ③事後報告 現地体験活動終了後、持続可能な水産業のあり方や水産資源の活用等について政策提案資料をご提出いただきたい。		
【総額】参加するための費用	約70,000円(宿泊費・交通費)+その他費用		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	約20,000円 ※想定: @10,000円/泊×2泊		
【内訳】参加するための費用(交通費)	約50,000円 ※航空機利用のため概算額		
【内訳】参加するための費用(その他)	体験料20,000円程度、その他食費等実費相当額		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	※参加するための費用は目安となります。		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	※「応募団体を紹介するウェブサイト等」欄に記載しきれなかった情報については、こちらに掲載しています。 ・長崎市グリーンツーリズム体験ガイドブック https://www.city.nagasaki.lg.jp/page/2587.html		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	○シュノーケリング体験(やったらうde高島) https://nagasaki.web.fc2.com/de/ ○釣り体験(飛島磯釣り公園) http://www.tobishima.net/ ○バーベキュー(高島ふれあいキャンプ場) https://nagasaki.web.fc2.com/campsite.html ○長崎市の水産業等について https://www.city.nagasaki.lg.jp/soshiki/104/		
この企画に対する担当者(応募団体の参加の有無)	参加する		